

予算特別委員会

令和3年度 一般会計予算 修正案を可決

予算特別委員会が設置され、3月10日から12日にわたって、令和3年度花巻市一般会計予算と5件の特別会計予算等について審査を行いました。

令和3年度花巻市一般会計予算に対して内館桂委員、本館憲一委員、照井明子委員が連名で修正案を提出。修正案は一般会計予算の花巻駅東西自由通路整備に関連する予算2603万2千円を削除し、歳入歳出の合計を488億9861万7千円とするものです。

採決の結果賛成多数により修正案を可決すべきものと決しました。また、修正箇所を除いた一般会計予算および5件の特別会計予算等も原案のとおり可決すべきものと決しました。

【修正案に反対討論】

阿部 一男 議員
アンケートの結果から、およそ80%の市民が事業の実施に賛成している。また、西口というのは非常に広い。西大通りから笹間の方までつながっている。圧倒的に人が住んでいる場所なので、地域の発展に本当に直結することができると考える。

【修正案に賛成討論】

高橋 修 議員
事業の実施自体を否定するものではないが、もっと広い範囲で市民や不動産事業者などから意見を求め、市民参画を図るべき。また、年間の維持費がどれくらいかかるのかを十分に分析し、市の人口が減少した場合でも自主財源等で施設を維持できるようにし未来へ引き継ぐべきものである。

審査における主な質疑、答弁の内容は次のとおりです。

◎予約応答型乗合交通

【質問】 予約応答型乗合交通導入検討調査業務は、対象地域は決まっているのか？

【答弁】 効果的な交通手段について、地域の実情に応じた適切な地域交通の導入を検討する調査であり、対象地域は湯口、湯本、矢沢、宮野目の各地域としている。



整備を予定しているイトーヨーカドー隣接のバス待合所

◎公共交通確保

【質問】 イトーヨーカドー隣接のバス待合所整備の詳細は？

【答弁】 バスターミナル内の停留所は7路線が乗り入れ、そのうち4路線が起点になっている。現在の待合所は屋根だけの吹きさらしで環境が悪い。そのため、雨風を防ぐことができる停留所を整備する。

◎移住定住促進

【質問】 テレワークモニターのような調査分析について、どのような予測を立てて事業を行うものか？

【答弁】 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、地方で働くことなどが注目されている。首都圏の企業に打診をし、地方で一定期間テレワークを行うモニター調査を考えている。その中で当市でできるものを検討したい。

◎新生活支援

【質問】 新婚世帯に対して生活支援補助金が新設されたが、この事業の詳細は？

【答弁】 新婚生活のスタートを支援する目的で、1世帯60万円と定めた。この支給の条件として、婚姻日における年齢が夫婦共に39歳以下で世帯所得400万円未満の世帯とし、令和3年度は5件分の予算化をした。



◎男女共同参画推進

【質問】 花巻市職員の女性幹部の登用の状況は？

【答弁】 令和2年度の課長級以上の管理職の割合は、83人に対して女性11人で13.3%となっている。令和3年度に向けては6人の登用を内示した。男女というよりもそれぞれの持っている個性や能力、多様性を評価しながら登用していくべきと考えている。

◎都市再生推進事業

【質問】 JR花巻駅東西自由通路(駅橋上化)整備の調査結果を見て、事業を断念することもあるのか。また、この事業で人口の社会増になるのか？

【答弁】 調査の結果、著しくコストが高くなるようなことになれば、当然検討する必要はある。人口の社会増につなげるため、インフラ整備、自由通路を整備したい。

◎障がい者地域生活支援拠点等整備事業

【質問】 精神障がい者がここ3年で100人ほど増えている。相談員を何人増員するのか？

【答弁】 市の相談支援センターの相談員を2人とする予定である。また、市内の相談支援事業所は7カ所あり、一般相談を委託して対応している。



花巻学童クラブとひまわり学童クラブが統合され、新たに若葉学童クラブとして整備されます

◎学童クラブ施設整備事業

【質問】 若葉学童クラブ定員180人に対し、必要な支援員の人数は？

【答弁】 クラスに相当する支援単位は4支援で、1支援当たり2人の支援員が必要。1人は資格がなくても良いとされており、最低でも8人は必要である。

◎新型コロナウイルスワクチン接種事業

【質問】 医師や看護師を除く関係者は医療従事者には含まれていないのか？

【答弁】 優先接種の中の医療従事者の範囲について

◎中小企業持続支援事業

【質問】 中小企業売上アップ応援QRコード決済は市民から好印象と思うが、現在の実績と次年度の計画はどうなっているか？

【答弁】 令和2年度中では2回目となるQRコード決済キャンペーンは、令和2年12月から令和3年3月7日現在で決済回数は16万1753回、決済額は7億8048万円、市が負担するキャッシュバックは1億3500万円となっている。令和3年度は8月以降を想定している。

は、新型コロナウイルス感染症患者に直接医療を提供する施設の医療従事者、その搬送に関わる救急隊員、患者と接する保健所職員を含むとされている。

◎火災予防充実強化事業

【質問】 住宅用火災警報器の設置率向上に向けた令和3年度の取り組みについて伺う。

【答弁】 大型電量販店等の集客が望めるようなところで、設置率向上に向けたPR活動を行う。住宅用火災警報器の設置が義務化されてから10年が経過し、今後は本体の交換を推進したい。

◎観光情報発信事業

【質問】 FDAが神戸線を新たに就航するが、神戸市に向けて情報発信する計画は予算化されているか？



名古屋・小牧空港からいわて花巻空港に到着したFDAの旅客機。折り返し、神戸線として運航されます